

2026年度  
弘前大学大学院教育学研究科  
入学試験（第2期）小論文

「出題の意図」

当研究科は、教育実践上の課題を解決しようとすることに意欲的な学生を求めている。諸調査で報告されているように、こども・若者の自己肯定感の低さは解決すべき課題であり、文部科学省も『生徒指導提要』で、自己肯定感を育むことの重要性を繰り返し指摘している。その課題を認識し、教育実践に繋げることのできる資質と意欲を備えているか、また実践の内容を具体的に表現することができるかということの評価する意図をもって出題した。